

第十四回 柳都新潟古町花街イベント

花街保全の具体化を考える

景観計画特別区域の指定に向けて

令和6年 **3月17日** (日)

14:00 ~ 16:00 (受付 13:30 ~)

会場：ホテルイタリア軒 3階サンマルコ
(新潟市中央区西堀通7番町1574番地)

定員：150名

参加費：無料

申込み・問い合わせ (古町花街の会事務局)

TEL：025-222-2237 / FAX：025-228-5603 / メール：furumachi.kagai.club@gmail.com

主催：古町花街の会、新潟まち遺産の会

詳細は裏面を参照▶

第14回柳都新潟・古町花街イベント

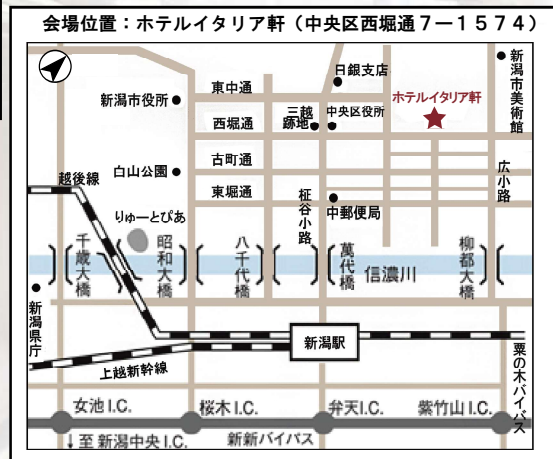
花街保全の具体化を考える

～景観計画特別区域の指定に向けて～

古町花街は、全国随一の伝統的料亭街であり、若手芸妓を継続的に輩出する貴重な生きた花街でもあります。平成31年には古町花街の会による歴史的景観の保全・継承活動が、(公社)日本ユネスコ協会連盟による「プロジェクト未来遺産」として登録されました。また、にいがた2キロの一角をなし、中心市街地活性化の核としても重要です。令和2年に新潟市が策定した古町地区将来ビジョンのなかでも、歴史・文化的な街並みや古町芸妓・料亭などの花街文化が保存・継承されるエリアとして位置付けられています。近年では自主防災組織の結成や、歴史的建築の文化財登録も進んでいます。

このような景観保全等のまちづくりをさらに進めるため、新潟市、および市の景観形成推進組織(平成24年認定)である古町花街の会は、景観計画における特別区域の指定も含めた取り組みを検討しています。そこで、今回は地元の関係団体の皆さんとともに、花街保全の具体化について考えたいと思います。

13:30	受付
14:00	開会 金親 顯男 (古町花街の会・顧問)
14:05	これまでの経緯と今後の方針<30分> 岡崎 篤行 (古町花街の会・会長、新潟大学・教授) 新潟市まちづくり推進課
14:35	パネルディスカッション パネラー： 高橋 すみ 氏 (料亭 鍋茶屋・女将、新潟三業協同組合・顧問) 高見 一郎 氏 (新潟市古町九番町商店街振興組合・理事長) 武田 海 氏 (Bar FARO・店主) 川崎 晴久 氏 (鰻/日本料理店 瓢亭・五代目) コメンテーター： 岡崎 篤行 (同上) コーディネーター： 久保 有朋 (古町花街の会・事務局長、旧齋藤家別邸・学芸員)
16:55	閉会 大倉 宏 (新潟まち遺産の会・代表、美術評論家)



共催：古町花街地区防災会、新潟三業協同組合、柳都振興株式会社

協力：ホテルイタリア軒、新潟大学都市計画研究室

後援：新潟市、新潟商工会議所、(公財)新潟観光コンベンション協会、新潟中心商店街協同組合、新潟古町まちづくり株式会社、古町八町内会、古町九番町内会、東堀通八・九町内会、新潟市古町8商店街振興組合、新潟市古町九番町商店街振興組合、新潟県社交飲食業生活衛生同業組合新潟支部、株式会社ふるまち樽拳、NPO法人堀割再生まちづくり新潟、新潟シティガイド、(一社)新潟市ユネスコ協会、新潟文化財観賞会、郷土の文化に親しむ会、新潟郷土史研究会、(公社)新潟県建築士会、(公社)日本建築家協会関東甲信越支部新潟地域会、新潟県まちなみネットワーク、NPO法人全国町並み保存連盟、(公財)日本ナショナルトラスト (予定含む)

第14回 柳都新潟・古町花街イベント

『花街保全の具体化を考える

～景観計画特別区域の指定に向けて～』

参加申込みは、メール(furumachi.kagai.club@gmail.com)

またはFAX (025-228-5603)でお申し込み下さい。

定員に達している場合のみ、返信いたします。

お問合せ先：025-222-2237 (古町花街の会)

申込み〆切

：3/11(月)

お名前

ご本人以外の参加者が
ある場合は、全員のお
名前をお書き下さい。

ご住所

近隣にお住まいの方等、
差し支えない範囲で
ご記入ください。

TEL・FAX